

ビック (当社製ヘッド用)・ライト (ノーマルヘッド用) キャブレター kit ケーヒン PC φ 20			
商品コード	(インテークポート径 φ 22 対応) 110-1087516		(インテークポート径 φ 16 対応) 110-1087506
スーパーカブ 50	FNO,C50-9489169 ~ 9501323	リトルカブ 50	FNO,C50-4300001 ~
	FNO,C50-9600001 ~ 0095210		FNO,AA01-1000001 ~ 3999999
	FNO,C50-0200001 ~		
	FNO,AA01-1000001 ~		
適合車種	○インテークポート径 φ 22 ~ (当社製ヘッド用) / φ 16 ~ 対応 (ノーマルヘッド用) 対応 ○ノーマルエアクリナー対応 ※ノーマルスロットルケーブル及びノーマルチョークケーブルを使用。 ※カストム系は適合しません。		

この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

### ■製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

- このパーツは車両の吸気効率を向上させ、出力の増大や燃費の向上等、車両本来の性能を引き出すパーツですが、装着することにより、必ず車両の性能に見合ったセッティングが必要です。セッティングが出ないまま走行しますと、性能低下や焼き付き、故障の原因にもなりますので、十分注意して下さい。
- このキャブレターはチューニング内容にもよりますが、排気量を拡大した車両に装着することを前提に開発されています。ノーマルの排気量に装着してもセッティングが出ない場合があります。
- このパーツはレース専用です。組み込んだ車両での一般公道走行はできません。また、クレーム等も一切利きませんので、御理解頂いた上での使用をお願い致します。
- このキャブレターの使用後は性能維持の為、必ず分解整備を行って下さい。
- 組み付け不良やセッティングミスによるキャブレター及び、エンジンその他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 取付説明書の手順通りに正しい取付をして下さい。又、記載されていない追加加工はしないで下さい。破損、事故の原因にもなります。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- セッティングには必ずメーカー純正品を使用して下さい。(メインジェット、パイロットジェット等)

<p>当用紙はオートバイ整備の基本的な知識を持った方を対象にしています。技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないで下さい。</p>	<p><b>火気厳禁</b> 作業中は引火性の非常に高いガソリンを使用しますので、タバコ等は厳禁です。</p>	<p>十分な換気をして下さい。作業中は揮発性の高いガソリンを使用します。長時間密閉された室内で作業をしますと身体に有害です。</p>	<p>エンジン作動中、作動後はシリンダーやクランクケース、エキパイ等が大変高熱になっていますので、不用意にふれてはけません。</p>	<p>お気付きの点や、異直ちに走行を停止して、当社まで、ご連絡下さい。</p>
--	---	--	--	---

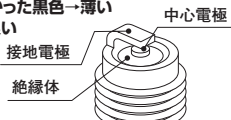
### ■キャブレターについて (この項ではキャブレター装着時のセッティング方法を記載しています)

●**キャブレターのセッティングとは**  
キャブレターはガソリンと空気を混ぜて、混合気を造る箇所です。ガソリンと空気の混ざり具合を「混合比」と言います。混合比は基本的に薄い、ちょうど良い、濃い3つに分類されます。キャブレターセッティングとはアクセル全開から全開まで「ちょうど良い」混合比を目指す事にあります。ちょうど良い混合比を確認するには「運転者本人のフィーリング」と「スパークプラグの焼け具合」で確認します。

※ベストセッティングはエンジンの仕様、気温、気圧、湿度により千差万別です。必ずとも正解が一つな訳ではありません。例えばセッティングを出しても、マフラーを交換しただけでセッティングが狂ったり、朝と夜、標高差、季節、天気によってもセッティングが狂ってしまうケースもあります。

本格的なキャブレターセッティングは慣らし運転終了後に行ってください。(セッティング作業はアクセル全開で行ってください。慣らしが完了するまで仮セッティングで走行して下さい) 本格的なセッティング作業は十分エンジンを暖機させた後、アクセル開け始めから全開まで、様々なアクセル開度で一通り走行して下さい。走行時のフィーリングやスパークプラグの焼け具合を確認してセッティングして行きます。

キャブレターのベストセッティングとはプラグの焼け具合と走行フィーリングによって、確認します。  
スパークプラグの焼け具合は電極部分の焼け色で確認します。  
全体的に黒い、湿っている→濃い  
全体的に白い、電極が青みがかった黒色→薄い  
全体的にキツネ色→ちょうど良い

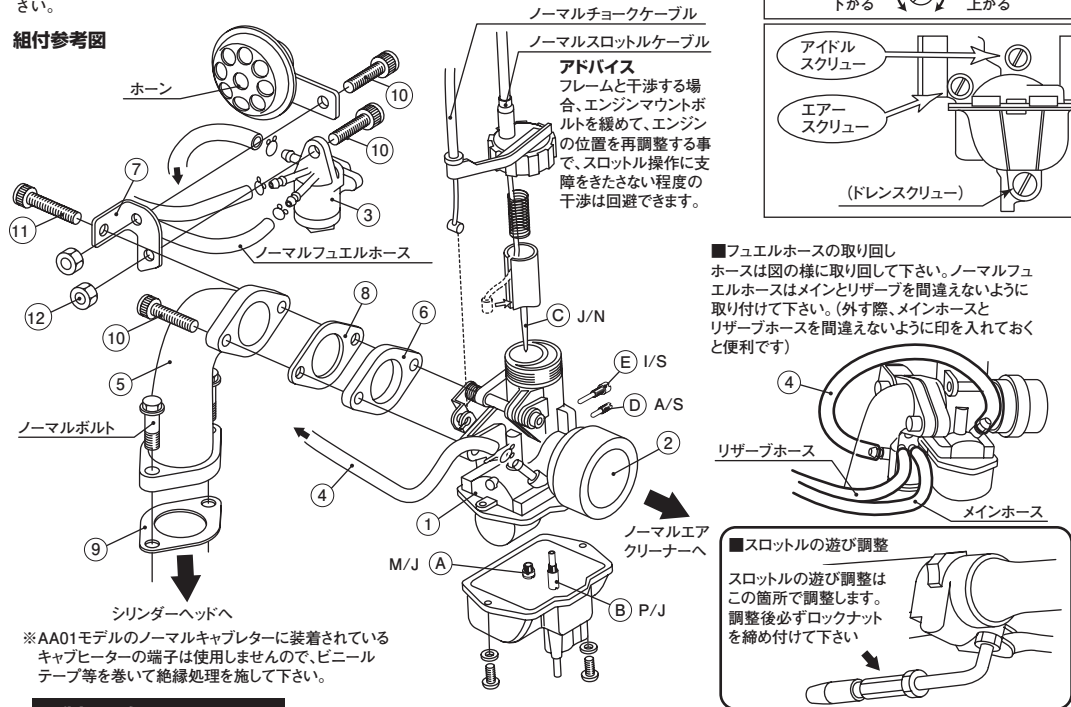


バックグリスト (図の番号と照合させて作業を進めて下さい)		φ 22	φ 16			φ 22	φ 16		
図番号	パーツ名	商品コード	個数	図番号	パーツ名	商品コード	個数		
1	キャブレター本体	401-2014506	x1	x1	7	コックステー	673-1087001	x1	x1
2	ジョイントファンネル	514-0600100	x1	x1	8	インシュレーターパッキン	950-1018000	x1	-
3	フュエルコック ASSY	575-0500000	x1	x1		インシュレーターパッキン φ 18	955-1013206	-	x1
4	フュエルホース φ 5x500mm	991-0501050	x1	x1	9	マニホールドパッキン	950-1015000	x1	-
-	マニホールド SET (φ 22)	410-1087516	x1	-		マニホールドパッキン	950-1018000	-	x1
-	マニホールド SET (φ 16)	410-1087506	-	x1	10	キャップボルト M6x20	060-0500020	x3	x3
5	マニホールドボディ (φ 22)	100-1085306	x1	-	11	キャップボルト M6x25	060-0500025	x1	x1
-	マニホールドボディ (φ 16)	100-1085406	-	x1	12	M6 ナット	060-0500006	x1	x1
6	インシュレーター	999-1086000	x1	x1					

### 取付手順

- ▲ビックキャブレター KIT はボアアップ KIT 装着車に取り付けることを前提に制作しています。
- 1) レッグシールドを固定しているボルト及び、ナットを外して、レッグシールドを取り外します。
  - 2) ノーマルキャブレターに繋がっているスロットルケーブル、チョークケーブル、フュエルホース 2本、オーバーフローホースをノーマルキャブレターから外します。  
※フュエルホースを外すとガソリンが流出しますので、受け皿等で受けて、ホースをクリップ等で押さえて流出を防いで下さい。
  - ※オーバーフローホースは使用しませんので、取り外します。
  - 3) ノーマルマニホールドからホーンを取り外します。
  - 4) エアクリナーのノーマルキャブレターに繋がっているクランプのビスをゆるめ、マニホールドの取付ボルト 2本を外して、ノーマルキャブレターを取り外します。
  - 5) エアクリナーのキャブレター側のバンド及び、エンジン側のマニホールドの取付ボルトを外して、ノーマルキャブレターごと取り外します。
  - 6) キャブレター本体及び、マニホールドを図の様に組み付きます。付属のフュエルコックとノーマルホーンは付属のステーに取り付けて、マニホールドに共締めします。  
※キャブレターはノーマルエアクリナーが使用できるように設計されていますので、エアクリナーにキャブレターを差し込み、ノーマルバンドで固定します。
  - 7) フュエルコックにノーマルフュエルホースを取り付けて、コックとキャブレターに付属のフュエルホースを接続します。ホース類はシリンダーやシリンダーヘッドの熱の影響を受けないよう下図の様に取り回して下さい。  
(フュエルホースの取り回り図参照)  
※付属のフュエルホースは適度な長さで切って使用して下さい。
  - 8) ノーマルスロットルケーブルとチョークケーブルをキャブレターに取り付けて、スロットルケーブルの遊びを調整します。(調整はアクセルグリップ側のケーブルのアジャスターで行います。)  
※取付後、エンジンをかけていない状態で、スロットルを全開、全閉と繰り返し、スムーズにスロットルバルブが作動するか、良く確認して下さい。
  - 9) フュエルコックを ON にして、ガソリン漏れが無いか良く確認して下さい。エンジンを掛けてエンジン回転が正常に上昇するか良く確認して下さい。
- ※このキャブレターは予め標準セッティングがされていますが、車両もしくはチューニング度合いによって基準値が異なりますので、別紙のセッティングマニュアルを参考にベストセッティングを施して下さい。

### 組付参考図



■**フュエルホースの取り回り**  
ホースは図の様に取り回して下さい。ノーマルフュエルホースはメインとリザーブを間違えないように取り付けて下さい。(外す際、メインホースとリザーブホースを間違えないように印を入れておくと便利です)

■**スロットルの遊び調整**  
スロットルの遊び調整はこの箇所で行います。調整後必ずロックナットを締め付けて下さい

### 製品の保証について

- 製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。
- レース専用パーツにつき、いかなる亀裂、又は破損、事故において保証対象外となりますのでご了承下さい。

基本セッティングについて  
◆このキャブレターのセッティングパーツは出荷時下記の様になっています。セッティングを調整する場合は別紙のマニュアルを参考にして下さい。また、下記のセッティングパーツは当社にて取り扱っています。

**A.メインジェット**  
ケイヒン丸形・小  
#75 ← #85 (組込済) → #118  
標準 ← → 濃くなる  
(#0-#2-#5-#8ステップ)

**B.パイロットジェット**  
#35 (組込済) → #38  
標準 ← → 濃くなる

**C.ジェットニードル**  
●リング位置  
濃くなる ← → 薄くなる

**D.エアースクリュー**  
左回し (薄くなる) / 右回し (濃くなる)  
※全開から1回転半戻しが標準です。

**E.アイドルスクリュー**  
左回し (下がる) / 右回し (上がる)

(ドレンスクリュー)